

概要報告書

2019 年度

事業種別	広域安全事業
団体名	特定非営利活動法人 ポルノ被害と性暴力を考える会
事業名	相談支援強化事業
<p>当団体には児童ポルノ・リベンジポルノ、AV 出演強要の被写体にされるデジタル性被害に遭う相談が後を絶たない。</p> <p>①被害者にも加害者にもならないための中高生向けの啓発パンフレットを 40,000 枚制作、既存のリーフレットを 25,000 枚増刷し配布。</p> <p>②児童ポルノ・リベンジポルノ・AV 出演強要に係る性的画像記録の拡散被害救済として、当団体スタッフが画像や動画を探し出し削除請求する業務を開始。この業務には高度な専門性が必要で、担当スタッフに技術指導を行った。</p> <p>成果として①は、デートDVや予防啓発を行っている団体、若年女性の性暴力被害相談を行っている弁護士及び弁護士会、活動報告会において配布等、関連団体に配布した。今後も配布していく予定。</p> <p>②は、具体的なケース事例を通じて、削除要請方法の技術訓練を行った。ネットワーク通信の基礎、通信ネットワークの解析方法、問い合わせの調査方法を指導した。インターネット関連の国内及び米国法を学ぶ機会を設け、性的画像記録の削除要請文の作成方法の技術指導を行った。この様子が 2019 年 12 月 10 日の NHK ハートネット TV「私の画像を消してください 広がるデジタル性被害」にて放映された。</p>	
	
<p style="text-align: center;">削除要請技術指導の様子</p>	

注) 上記の報告書は、助成対象団体が作成した報告書です。(公財)日工組社会安全研究財団では、記載された事業の内容等に関するお問合せには対応できませんのでご了承ください。